

# 磐城時報

福島縣磐城郡平町新屋町十四  
編輯兼發行人 岡田弘成  
印刷 所加納活版所  
發行 所磐城時報社  
一部金貳圓一月金拾圓  
廣告料一行十四字拾金五十錢  
▲日刊（日曜、祭日）休刊

## 町議候補擁立について 民政黨の協議 全部公認式と決定

平町民政黨員總會は十四日正午から平町南町民政クラブ樓上に開き来る五月三十日改選する町會議員候補者擁立の件について打合せをなした結果、黨として十五名内外の公認候補者を擁立しその當選を期する事になった。

## 第三方面 校長協議會

石城郡第三方面小學校長協議會は十五日午後一時から平町第一小學校に開き十五校長出席新學期の事務打合せをなした。

## 大敷網事件 交渉決裂

去る十三日會見する等の小名濱大敷網漁業権問題は高橋百氏の欠席から延期となつたので十四日午前十一時から平區裁判所に於て調停者の千葉辯護士、小名濱、江名兩漁業組合長並に高橋百氏は別に調停案を提示せず兩者の意見を交換した結果漁業組合側では縣の提定に基づいて白井氏と

認めるから二ヶ年間の賠償金を出されたい  
と主張したが白井側では右主張が極めて不合理であるからと又又拒絶したので兩者の交渉は全く決裂の形となつたが高橋側は主張には再考の余地十分あると注意を促した爲め再考の上更に来る十七日會見をなさしめることとし僅に危機を脱した。

## 石城郡 醫師會總會

石城郡醫師會總會は五月十五日平警察署樓上に開き縣衛生課長を招き病醫院取締規則改正の件について協議する。

## 千余名平町に集ふ 青年・女子青年總會 二十七日、二十八日兩日 磐城中等學校に關く

縣下聯合青年團總會は二十七日から漸く誕生し何れも安堵の日、同聯合女子青年團總會は二胸をなで卸したが第二の受難日、十八日何れも平町磐城中等學校に害を控へてゐるので石城養蠶同業組合では目下それぞれ対策を講じてゐる、石城郡は太平洋に面してゐるため霜害があれば相當大いので何等かの方法で完全防止されぬ迄も出来る限り僅少な程度に止めたいと屢々考慮の末各組合にサイレンを据付けさせ危険と思ふ場合は同業組合から各組合に報知してサイ

## 霜害豫防 サイレン設置

石城郡方面の桑園は最近の降雨

## 列車轉覆事件 實地檢證

既報一去年二月二十日磐城線小川郷驛附近に於て列車の轉覆を企てた犯人小川村近藤正吉(十七)に關しては目下平檢事局に於て審理中であるが、十二日武田檢事所では去る十一日から電工を督導して例年の如く新川端から松ヶ岡公園に約二千個に近い廣告燈

## 飼豚の食ひ逃げ 平署で行衛搜索

磐崎村大字藤原三井炭礦坑夫朝日山出發の筈であるが、氏は早鮮人佐藤清三郎事李仁淳(四九)大卒業後千葉支局から平支局詰る朝鮮人吉田善吉事甲周成(三九)の留守宅に至り同家で飼養上を飾り文才を謳へられてゐたしておいた豚(價格四十圓)を引入れて

## 花は五分咲き 今が見頃の松ヶ岡 廣告燈も點火されて 繪巻物のやうな美觀

數日來からの慈雨に俄に早めを立て連らねて居たがいよいよ櫻は四方笑顔を見せ日當りのよ火したので恰度繪巻物を擲げた非に賑つたが、日曜を切つかけに、暫くは歡樂が續くであらう、なほ十四日は日曜のため朝園内に設けられた掛茶屋には輪型をなして小宴を開いてゐる、正に世は春である、平町の兩端に浮き出たこの不夜城は夜と共に、なほ十四日は日曜のため朝

## 植田町で 電氣總會

植田町植田水力電氣株式會社社長金成進氏は来る二十日東北電氣總會を植田町に開催すべく目下各方面に奔走中である。

## 榎本氏 大阪に榮轉

報知新聞平支局榎本紀一氏は今回大阪支局詰に榮轉し来る二十

## 三口逆行し 三名が死傷 今朝磐城炭礦の椿事

十五日午前八時半頃内郷村大字で加療中である、平署から七海宮磐城炭礦第三斜坑に於て坑木巡查部長出張したが、右三口は積んだトロ三輛が逆行した、下方に動いてゐた難夫永井辰藏(三〇)は炭車に觸れて即死し附近に居た西川清十郎、津田清運搬夫が支え切れなくなつて手一兩名は重傷を負ひ附屬病院に搬送したものと判明した。

## 平町附近の地形 地質學的考察數項 (五) 磐城女教諭 山口彌一郎

▲石森山  
以上はみな非常に古い地質時代のものであるが、石森山は第三紀層よりなるもので、高さは二二五Mに過ぎないが、東部第三紀層の平均面より高き一〇〇Mである。一つの斷層に依る傾動地塊と見られるが、多分集塊岩がその特殊な山形の主因をなすものであらう。阿武隈山地及其の周邊に集塊岩の分布があるのも奇である。勿論その出所が何處であるかは知る由もないが、妙義式侵蝕形は靈山に於てよく見られ、石森山にもその面影を存して、西面の

▲新舞子  
四ツ倉、濱町(豊間村)間に、なだらかな海岸線を見るであ

## 鼻の藥「チクノール」 平五 山野邊藥局

らう。玉山方面の水は仁井田川となつて、大浦村海岸で海に出ようとするのであるが沿岸流が、砂を推しよせるため、濱堤列の裏を通つて、南に流れ、その勢力を得て、赤沼附近で再び小川に、その勢力を得て、突き入らうとするものも能はず横川の名をはつかしめな流れて來なればならぬ。新舞子は、その横川の外縁、幼な砂丘の松林に名づけられたものである。一里余に續く枝振の砂を誇る此等の黒松の林はむしろ箱庭的な舞子の濱を壓して自然の大景を展開してゐる觀がある仁井田川は今尚ほ大雨數日にわたる時、昔の姿を見る様、砂丘を突き破つて、海に出て地方民を通らせるとか聞いてゐる。

### 花時に多い 遺失物

愈々花時となつたので民心は浮き立ち花に酔ふ人々で平町附近は早くも雑踏を呈して来たが、毎年の例ではあるが花時になると遺失物が非常に多くなるので平署で毎年これに對する注意を怠らなかつたが、昨十四日一日だけで十一件の遺失物拾得届けありこの分では二十日頃までの間にはどんなに遺失者があるだらうと平署係員は語つてゐた。

### 盛會を極めた 白土氏内披露

既報—喜多流謡曲の教授となつた白土喜伯氏の内披露會は十四日午前十時から谷口樓で行つたが出席者三十余名で盛會を極めた。(寫眞は教授の許を得た白土喜伯氏)



印刷物は 加納活版所

### 浴場 で 衣類を盗む

江名町字折戸當時住所不定無職漁夫古渡與吉(三六)は十二日午後八時頃小名濱町字中島不動湯の脱衣場に於て浴客の衣類數点を窃取した處を十三日午後四時半江名町大字南町で高橋巡査に捕はれ目下余罪取調中である。

### 四倉便り

(上) 天眼居士 時節柄町會議員選挙の豫想から話を始めることにしよう。町長問題で散々愚考振りまきつた現町會議員と云ふよりは、先年海岸砂地拂下ですつかり其の無能の正体を曝露してしまつた町會議員が、漁港の完成に努力するに口先だけの喧傳と、單なる義務的陳情だけで自分達の立場を胡摩化してゐた連中に對して、町民は如何なる批判を下し、どんな態度で臨んでゐるであらうか、など、識者顔して邊を眺め廻して見た處で、てんでお話になるやうな譯のものぢやない。

大衆とは愚劣なる群衆で、輿論とは盲目的附和雷同に過ぎないものであると先人が喝破したことは真理であるかも知れない。わが四倉町にはこの大衆の行動もなければ輿論もない、その代りに常に大衆の反對的役割を務める財閥と、輿論の敵役と相場が決つてゐる。頑迷なる老人閥とが、厳然と控えてゐる。之はよいことか、また面白くないことか、町民のうちには賢明な人もあることだから是非の判断はまかせることにして、定員十八名の椅子に幾人立候補するだらうかと天眼観測を試みることにする。

民政、政友、中立の分野であることには大体變りがないが、こんどの選挙には組合派が非常に活躍することは明である。云ふのは漁業組合の主眼で漁業同志會を組織して同業的結束の下に、漁港其他の爲に大に奮闘したい意志らしいで、副策者とみられる吉田彌十郎、長谷川寅次郎等の活躍が注目されてゐる。而して政友派の青年組で勝手な氣焰を揚げてゐた武藤豊等が、幹部

### 時報文藝

母を憶ふ 警高女四年 鈴木静枝 木々の朽葉のむせぶ音にもゆるやかに消失すけむりにも

### 鳥御料理

柳子井川 仕出しは迅速配達致します 平町南町平館隣り

### 蒲焼魚榮

電話四二四番 ながき出された紫紺の山の頂にあか／＼と照る夕日にも油のやうな流れにも、あゝそして 樹の間葉葉の上の 踏跟と蒼白い三日月の光りの流れにも

### ハガキ集

▲平町助役に吉田五平氏を擧げ度い。一、人格高潔、二、至公至平、三、事務的手腕に於て伏見市長の補佐として好適ならん、四、政黨者流の如き事なく敵味方共長服せしむるに足らん、五、濟的に恵みを受けざるは氏の性格の反應照明なり

### 第三回謝恩特別三大白眉公開

四月十一日 替御案内 ▲松竹名齋 原作前田孤泉 林長二郎、千草晶子 新譯 切られぬ 與三 全 歌舞伎の興三を裏切り新譯になる本篇こそ松竹時代映畫の白眉 東京、大阪毎日新聞所載 原作 三上於菟吉 後篇 激 流 全 高木永二、中野英治、岡田時彦、入江たか子、小杉勇 島耕二、夏川静江、三樹豊 原作 志波西果 ▲山本嘉一、松本泰輔 明治の創め近畿に起る血涙悲壯なる史實を映畫化するもの……山内容堂公を中心とし國難外交たれが此國難を救ふ……見よ明治外交の鮮血史…… 妙國寺事件 全 明外交 妙國寺事件 全 普通席 金 十 錢(爲謝恩) 館

### お花見には

瓶詰 先着五千個限り 孟付 ◎花見手拭付二合瓶詰 一本三十錢 平町四丁目 永山酒造店總發賣元 電話二〇七番

### 進級ご入學に 學生カバン 學生ボース

女學生用手提鞆と 商業學校指定の 特製手提げ鞆 平町四丁目 ツルヤ商店 電話百四十番

### 江戸前料理

花見 金貳折詰 金貳拾錢より すすし 金貳折詰 設備も完全に出來ました、江戸前の職人を以て調理しお客様に御満足を得る様つとめします。せひご利用下さい。 電話六三三番 魚 清

御心配は御無用です 淋病、消渴、膀胱カタル等の諸症 偉効ある 優秀新薬トリックス 定價二圓、三圓、五圓 を御試し下さい 特約店 平町五丁目角 山野邊藥局

耳鼻咽喉科 氣管食道科 病室完備：自炊の便あり 平町南町 大和田醫院 電話一七〇番

安全第一 諸債券、公債類の御用は是非迅速簡易をモットーとする弊店を精々御利用下さい 營業 勸業債券 復興債券 公債其他 金 兩替 金融 質物一般取扱 店商井田多 町工大町平